

発注のご案内

モデル	内容
818E-10-50-S	パイロディテクタ、818Eエネルギー、短パルス、50 mm開口部、10 W、空冷式
818E-20-50-S	パイロエネルギーディテクタ、短パルス、50 mm開口部、20 W、ヒートシンク
818E-10-50-L	パイロエネルギーディテクタ、長パルス、50 mm開口部、10 W、空冷式
818E-20-50-L	パイロエネルギーディテクタ、長パルス、50 mm開口部、20 W、ヒートシンク
818E-10-50-F	パイロエネルギーディテクタ、高速作動、50 mm開口部、10 W、空冷式
818E-20-50-F	パイロエネルギーディテクタ、高速作動、50 mm開口部、20 W、ヒートシンク
818E-05-25-S	パイロエネルギーディテクタ、短パルス、25 mm開口部、5 W、空冷式
818E-10-25-S	パイロエネルギーディテクタ、短パルス、25 mm開口部、10 W、ヒートシンク
818E-05-25-L	パイロエネルギーディテクタ、長パルス、25 mm開口部、5 W、空冷式
818E-10-25-L	パイロエネルギーディテクタ、長パルス、25 mm開口部、10 W、ヒートシンク
818E-05-25-F	パイロエネルギーディテクタ、高速作動、25 mm開口部、5 W、空冷式
818E-10-25-F	パイロエネルギーディテクタ、高速作動、25 mm開口部、10 W、ヒートシンク
818E-03-12-L	パイロエネルギーディテクタ、長パルス、12 mm開口部、3 W、空冷式
818E-05-12-L	パイロエネルギーディテクタ、長パルス、12 mm開口部、5 W、ヒートシンク
818E-03-12-F	パイロエネルギーディテクタ、高速作動、12 mm開口部、3 W、空冷式
818E-05-12-F	パイロエネルギーディテクタ、高速作動、12 mm開口部、5 W、ヒートシンク
818E-0.3-04-S	パイロエネルギーディテクタ、3.7 mm開口部、0.3 W
818E-0.3-04-F	パイロエネルギーディテクタ、高速作動、3.7 mm開口部、0.3 W
818E-DF-12	デフューザ/アッテネータ、818E、パイロヘッド、12 mm、190 nmから2.5 mm
818E-DF-25	デフューザ/アッテネータ、818E、パイロヘッド、25 mm、190 nmから2.5 mm
818E-DF-50	デフューザ/アッテネータ、818Eパイロヘッド、50 mm、190 nmから2.5 mm
818P-BNC	DB15からBNCアダプタ (DVMまたはスコープと使用するため)
818P-DIN	DB15からDINアダプタ (DVMまたはスコープと使用するため)

光学ディテクタキャリブレーションサービス

Optical Detector Calibration Services

Newportのすべての光学ディテクタは、12か月間隔で再校正することをお勧めしております。Newportは、NIST(National Institute of Science and Technology)のトレーサビリティに対するお客様のニーズにお応えするために最新の校正施設を保有しています。コンピュータで自動化された試験により、弊社が販売するすべてのディテクタと、適合するアッテネータに完全な校正レポートをお付けすることができるようになりました。社内の参照規格はNISTに従ってあらゆる波長で直接的に再認証されます。Newportの包括的な試験および直接的なトレーサビリティは、お客様が信頼できる結果をもたらす最高精度のキャリブレーションを提供します。

お客様がNISTトレーサビリティ、ISO 9000およびANSI/NCSL Z540のキャリブレーション要求事項に準拠していくために、新しい各ローパワーディテクタおよび再校正サービスには、完全なキャリブレーションレポートを付けています(Newportの光メータの再認証については、P154を参照してください)。

ディテクタを再校正のために返却頂くとき、お使いのディテクタに取外し可能なキャリブレーションモジュールが付いている場合、かならずキャリブレーションモジュール(またはPROM)といっしょに返却してください。RCAL-xxモデル番号は、再校正専用(-01、-07、および-G)またはキャリブレーションモジュールを加えた再校正用(-02および-10)です。818-SCAL-OPTは、再校正を含まない、キャリブレーションモジュールだけを注文する場合用です。お使いのディテクタモデル、パワーメータモデル、およびディテクタシリアル番号をご用意のうえ、Newportカスタマサービスの担当者までご連絡ください。

発注のご案内

再校正を注文する際には、弊社までお問い合わせください。

Newportのディテクタは、同タイプのNISTキャリブレーションディテクタから派生した社内規格に則って校正されています。NISTとNewportの標準的な不確実性と、キャリブレーションプロセスから生じる標準偏差の両方を考慮に入れ、弊社では95% confidence level(95%信頼水準)のディテクタ精度を指定しています。

- NIST準拠のディテクタキャリブレーション
- 最短時間でのサービス
- ディテクタおよびメータのキャリブレーション